



2022 年 12 月 26 日
株式会社ダイトコーポレーション
川崎汽船株式会社

横浜港大黒 C-4 ターミナル、ヤード管理システムの導入開始

株式会社ダイトコーポレーション(以下、「当社」)および川崎汽船株式会社(以下、「川崎汽船」)は、当社グループとして国内初となる完成車ターミナル「横浜港大黒 C-4 ターミナル」において 2022 年 11 月より「ヤード管理システム」の運用を開始しました。

この度導入した「ヤード管理システム」は、本ターミナル内の車両の搬入・搬出状況や車両情報・蔵置場所をシステム内で一括管理し、マッピング機能により蔵置図の自動作成が可能となり、より正確に一目瞭然の見える化を実現しました。また、過去のデータ蓄積と分析による車両蔵置台数の予測など、効率的なヤード運営を目指しています。

輸出中古車に関しては QR コードによる車両管理を行います。ハンディ端末を使用することで、どこにいても現場の状況を迅速かつ正確に把握し、システムを通じて関係者が最新の情報を共有することで、業務の正確性向上や効率化を図ります。

2022 年 4 月の運営開始以降、環境に配慮したターミナルを目指して、構内で使用する業務車両の EV 化、ソーラーカーポートの設置、また再生可能エネルギー由来の実質 CO2 排出ゼロの電力を利用しています。今回のデジタル技術の導入により、更に付加価値の高いターミナルとしてニーズに柔軟かつ積極的に対応し、常に顧客に選ばれるよう努めてまいります。

<関連リリース>

2022 年 2 月 21 日付：川崎汽船グループとして国内初となる完成車ターミナルの運営を開始
<https://www.daitocorp.co.jp/download/news/news-c4.pdf>

2022 年 4 月 28 日付：
再生可能エネルギーを利用した「横浜港大黒 C-4 ターミナル」の運営開始について
<https://www.daitocorp.co.jp/download/news/news-c4-0428.pdf>

